

## 塾長の独り言 NO168 H25. 3. 27

### 「消費税8% (3%アップ) の影響」

今回の4月からの消費税アップの影響について考えたいと思います。

結論としては、零細中小企業はとてつもない厳しい環境となる！

つまりは勝ち組と負け組がはっきりと別れることとなると感じております。

あなたは、どう思いますか？

牛井3社の対応が分かれており、その後どうなるのか？興味津々です。

3社共、定番商品の牛井が280円(税込)だったのが・・・

吉野家300円と20円アップ

松屋 290円と10円アップ

すき家270円と10円値下げ

・・・面白いですね。その結果がどうなるのか？

さて、そこで町の商店街の中の零細商店の場合を考えてみましょう。

3月までは税込で100円の商品を4月からの値決めをどうするのか？

選択1、現状のまま100円(消費税分は吸収)

選択2、103円と単純に消費税アップ分3%を上げる。

選択3、108円と外税方式にこの際、変えて8%を上げる。

この3つの選択肢が考えられます。

あなたは消費者だったらどれを選択しますか？——それは安い方が良い！

又、経営者だったらどれを選択しますか？——悩むところです。

ここでちょっと目線を変えて、利益の推移を考えてみましょう。

仕入原価は60%と単純に計算してみましょう。(今までは40%の利益ですね)

選択1、では仕入原価にも3%の消費税が掛かりますから62円。利益は38円(利益率41.3%)

選択2、では $103 - 62 = 41$ 円(利益率43.2%)

選択3、では $108 - 62 = 46$ 円(利益率48%)

・・・つまり利益率で見ると6%以上も差がつくのですね。

これは消費税負担が3%上がるから、内税か外税での対応次第で大きく変わるのですね。

単純な計算式でしたが、ここで問題となるのが、消費税が10%になった時はどうなるのか心配です。

内税(消費税込の価格表示)と外税(本体価格、消費税はこれに8%オンする)

### <コメント>

私は、この2つの表示方法があることが大きな不公平を生んでいると思っています。

すべて、国の法律で外税方式にすれば大きな不公平がなくなります。

外国のようにインボイス方式にすれば、この問題は解決されると思います。

日本の官僚や政治家は、「取り易い所から取る」安易な方法で責任逃れ、してるように思えます。

あなたはどう感じますか？